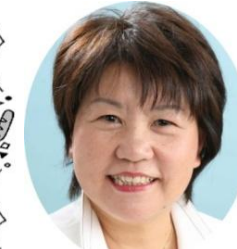


県会議員 奥村のり子 の  
読者ニュース

2015年11月8日 第196号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎ & F A X 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



あちこちで文化・スポーツ行事  
少しの時間、作品を楽しみました

大阪の  
知事に、  
市長に、  
ご支援を

読者のみなさん。11月22日投票で大阪府知事と大阪市長のダブル選挙が行われます。この選挙で日本共産党は府知事には、無所属の栗原貴子（くりはら・たかこ）さん、大阪市長選には無所属の柳本頭（やなぎもと・あきら）さんを自主的に支持して、超反動的な橋下「維新」政治を打ち倒すために全力あげています。

一候補は自民党の府・市議でしたが共産党が支持するのはなぜか。橋下維新政治の8年は、3万人の大阪府職員に「思想調査」をはじめ、政治家の街頭演説に行ったことがあるかどうかで処分の対象とか、高校の卒業式や入学式で「君が代」斉唱で教職員の口元チエックする独裁政治。一方で大阪経済は全国以上の落ち込みであり、特養ホームの待機者が7年で1.4倍に増加、介護保険料も1.3倍増、子ども医療費助成は全国最低、拳句の果てに「大阪都」構想で大阪府を廃止・解体めざし、5月の住民投票で否決されたのにダブル選挙に勝つたらもう一度やると言う。常識では考えられない「異質な危険」がある大阪維新政治を終わらせるため、良識ある多くの勢力とともに共同して奮闘しています。

大阪府・市に住む知人・友人にぜひ栗原・柳本候補への支持を広げて下さい。（編集室）

11月の週刊日誌—主なもの—

- 11月 6日 市駅前／吉宗俊前宣伝。会議
- 7日 赤旗まつり準備
- 8日 赤旗まつり（片男波）
- 9日 近畿6府県議員交流会
- 10日 地域訪問
- 11日 地域訪問
- 12日 無料生活相談 視力障害者対県交渉、ティボランティヤ

いよいよ、赤旗まつりの日がやってきました。ぜひ、お誘い合わせの上ご参加下さいますようお願い申し上げます。

先週は決算委員会も終わり少しホッとしたところです。街の中は、さまざまな文化やスポーツを楽しむ行事があちこちで行われています。私も読者さんからお誘いをうけ作品展に行つて参りました。ひとり一人が自由にゆたかに表現されている作品をみながら少しの間、平和な今を感じることができました。だれもが文化やスポーツ



地域のひまわり会の作品発表を鑑賞しているところです。ブログでご覧下さい。カラーで見れます。



を楽しめるようにしたいものです。そのためには、いま県で行われている予算編成を命やくらしを守る立場ですすめて行くようしっかり求めていきたいと思えます。2014年度の決算で、県の借金は1兆円を超えました。あとで国から戻ってくるお金も含まれていないことですが先のことはわかりません。国の施策ですすめて来た事業がうまく行かず、県民が負担しなければならぬ事業もたくさんあります。その一方で税金のとりたてがきびしく生活破壊においやる姿勢は許せません。（奥村のり子）

マイナンバーの通知  
が来たらあなたは？

11月中にマイナンバーの通知が届くそうです。どうする？ 日曜版読者の方に「赤旗」日刊紙に掲載された記事を裏面に紹介。参考になれば嬉しいです。

東奔西走の中で

「安倍さんめっちゃくちゃや、あんなあかん」。こういった声をもう何度聞いたでしょうか。今まで共産党に支持をしてくれなかったという方が「自民党倒してもらわなあかん、今度はあんたや、頑張つてや」と強く手を握り返してくれる。こういったことが珍しくなくなってきました。憲法を守らない、国民の声を聞かない安倍自公政権に怒りがおさまらないといった状況が広がっているのを感じます。

しかし、なかには安民法制もTPPもテレビを見ているだけでは何が問題なのかよくわからない、賛成も反対もしようがないといった声も少なからずあります。

一方で、戦争を体験した方たちは

かつてない期待の高まりに励まされながら



党参院選挙区  
予定候補  
坂口多美子

「最近テレビから戦時中に聞いてきた言葉がどんどん聞こえてくる。本当に怖い」と話されます。私たちがリアルに感じられないでいることが何よりも恐ろしいことだとつくづく思えます。政府はじわりじわりと浸透させたいのですが、そう簡単にいかないという自信がこの間のかつてない運動の広がりのおかげで確信となつていきます。これからさらに広がっていくといけないうたかたに、もっと工夫を凝らし、知恵を集めて、より多くの方と手をつなげるように運動の先頭に立つて頑張っていきたいと思えます。



全県で訴えています。写真は岩出市で。